

歳 入

1 市 税

・ 市民税

(個人市民税)

(単位：人、千円)

区 分	平成30年度(A)	平成29年度(B)	比較(A)-(B)
納税義務者数	52,960	52,770	190
均等割額	182,783	181,536	1,247
所得割額	5,350,806	5,417,569	△ 66,763
分離課税額	40,000	40,000	0
予 算 額	5,573,589	5,639,105	△ 65,516

*積算根拠 (単位：円)

	(調定見込額)	(収納率)	(予算額)
・均等割	3,500円 × 52,960人	× 98.61%	≒ 182,783,000円
・所得割	5,426,231,000円	× 98.61%	≒ 5,350,806,000円
・分離課税退職分	40,000,000円	× 100.00%	= 40,000,000円
		計	5,573,589,000円

(法人市民税)

・ 均等割

(単位：件、千円)

区 分	均等割額 (円)	法 人 件 数		均 等 割 額		
		平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	比 較 (A)-(B)
		総 数	総 数	(A)	(B)	
9号法人	3,000,000	11	12	33,000	36,000	△ 3,000
8号法人	1,750,000	2	2	3,500	3,500	0
7号法人	410,000	120	119	49,200	48,790	410
6号法人	400,000	4	4	1,600	1,600	0
5号法人	160,000	77	79	12,320	12,640	△ 320
4号法人	150,000	17	16	2,550	2,400	150
3号法人	130,000	295	289	38,350	37,570	780
2号法人	120,000	10	11	1,200	1,320	△ 120
1号法人	50,000	1,343	1,355	67,150	67,750	△ 600
合 計		1,879	1,887	208,870	211,570	△ 2,700

※1号法人から減免対象法人数を差し引いている。

・ 法人税割 (税率 12.1%)

(単位：千円)

平成30年度(A)	平成29年度(B)	比較(A)-(B)
1,415,975	1,186,355	229,620

*積算根拠

	(調定見込額)	(収納率)	(予算額)
・均等割	208,870,000円	× 99.84%	≒ 208,535,000円 ①
・法人税割	1,418,245,000円	× 99.84%	≒ 1,415,975,000円 ②
	計 ① + ②	=	1,624,510,000円

・固定資産税

(土地)

土地に関する調べ (免税点含む)

(単位: 地積 千㎡、課税標準額 千円)

地目	年度	平成30年度			平成29年度			比較 (A)-(B)
		筆数	地積	課税標準額 (A)	筆数	地積	課税標準額 (B)	
田	調整区域	18,519	19,940	2,279,784	18,544	19,954	2,280,143	△ 359
	市街化区域	212	98	181,501	223	103	213,200	△ 31,699
畑	調整区域	9,382	4,739	269,399	9,465	4,790	272,302	△ 2,903
	市街化区域	1,478	732	1,931,679	1,878	844	2,107,637	△ 175,958
宅地		47,567	13,202	85,562,129	47,332	13,147	87,052,481	△ 1,490,352
山林	一般	2,157	1,315	41,054	2,191	1,324	41,387	△ 333
	介在	863	409	1,043,326	861	408	1,065,094	△ 21,768
池沼		110	80	644	112	81	652	△ 8
原野		721	231	7,355	733	234	7,464	△ 109
雑種地		12,001	3,999	20,939,507	11,519	3,875	21,462,214	△ 522,707
合計		93,010	44,745	112,256,378	92,858	44,760	114,502,574	△ 2,246,196

*積算根拠

$$\begin{aligned}
 & \text{(課税標準額)} \quad \text{(免税点以下)} \quad \text{(住宅用地特例課税標準額)} \\
 & [(112,256,378,000\text{円}) - (173,506,000\text{円}) - (221,571,000\text{円})] \\
 & \quad \text{(税率)} \quad \text{(税額)} \\
 & \quad \quad \times 1.4\% \quad \doteq 1,566,058,000\text{円} \\
 & \text{(税額)} \quad \text{(減免見込額)} \quad \text{(調定見込額)} \\
 & 1,566,058,000\text{円} - 2,848,000\text{円} = 1,563,210,000\text{円} \\
 & \text{(調定額)} \quad \text{(収納率)} \quad \text{(予算額)} \\
 & 1,563,210,000\text{円} \times 98.79\% \quad \doteq 1,544,295,000\text{円}
 \end{aligned}$$

(家屋)

(単位: 床面積 千㎡、課税標準額 千円)

区分	平成30年度		平成29年度		比較 (A)-(B)
	床面積	課税標準額 (A)	床面積	課税標準額 (A)	
既存分	6,106	189,997,429	6,106	195,118,357	△ 5,120,928
新增分	75	5,500,500	94	6,255,214	△ 754,714
合計	6,181	195,497,929	6,200	201,373,571	△ 5,875,642

(家屋)

*積算根拠

(課税標準額)	(税率)	(税額)
195,497,929,000円	× 1.4%	≒ 2,736,971,000円
(税額)	(新築軽減・減免等)	(調定見込額)
2,736,971,000円	− 120,662,000円	= 2,616,309,000円
(調定見込額)	(収納率)	(予算額)
2,616,309,000円	× 98.79%	≒ 2,584,651,000円

(償却資産)

(単位：千円)

区分	年度	平成30年度		平成29年度		比較 (A)−(B)
		件数	調定見込額 (A)	件数	調定見込額 (B)	
市長決定		588	764,792	558	744,900	19,892
総務大臣配分		14	218,907	14	211,693	7,214
知事配分		2	8,871	2	8,447	424
合計		604	992,570	574	965,040	27,530

*積算根拠

(調定見込額)	(収納率)	(予算額)
992,570,000円	× 98.79%	≒ 980,559,000円

(国有資産等所在市町村交付金および納付金)

(単位：円)

区分	年度	平成30年度(A)	平成29年度(B)	比較 (A)−(B)
茨城県 管財課		2,331,000	2,410,400	△ 79,400
茨城県 住宅課		47,200	47,200	0
茨城県 企業局		3,887,800	3,887,800	0
関東財務局		208,100	209,900	△ 1,800
裁判所		300	300	0
合計		6,474,400	6,555,600	△ 81,200

・軽自動車税

(単位：台、円)

区 分		税額 (円)	平成 30 年度		平成 29 年度		比 較 (C)-(D)	
			課税台数 (A)	調定額 (C)	課税台数 (B)	調定額 (D)		
原 動 機 付 自 転 車	50cc以下	2,000	3,613	7,226,000	4,050	8,100,000	△ 874,000	
	51cc～90cc	2,000	279	558,000	295	590,000	△ 32,000	
	91cc～125cc	2,400	801	1,922,400	744	1,785,600	136,800	
	ミニカー	3,700	56	207,200	57	210,900	△ 3,700	
	小 計		4,749	9,913,600	5,146	10,686,500	△ 772,900	
小 型 特 殊	農耕用作業用	2,400	1,013	2,431,200	1,156	2,774,400	△ 343,200	
	特殊作業用	5,900	51	300,900	53	312,700	△ 11,800	
	小 計		1,064	2,732,100	1,209	3,087,100	△ 355,000	
軽 自 動 車	二 輪 車	3,600	1,055	3,798,000	1,038	3,736,800	61,200	
	自 家 用	乗 用	5,400	426	2,300,400	1,038	5,605,200	△ 3,304,800
			7,200	11,323	81,525,600	13,684	98,524,800	△ 16,999,200
			8,100	375	3,037,500	654	5,297,400	△ 2,259,900
			10,800	2,815	30,402,000	196	2,116,800	28,285,200
			12,900	3,435	44,311,500	2,263	29,192,700	15,118,800
		小 計		18,374	161,577,000	17,835	140,736,900	20,840,100
		貨 物	3,800	6	22,800	47	178,600	△ 155,800
			4,000	1,945	7,780,000	2,552	10,208,000	△ 2,428,000
			5,000	502	2,510,000	158	790,000	1,720,000
			6,000	1,641	9,846,000	1,435	8,610,000	1,236,000
	小 計			4,094	20,158,800	4,192	19,786,600	372,200
	営 業 用	乗 用	5,500	0	0	1	5,500	△ 5,500
		貨 物	2,900	1	2,900	5	14,500	△ 11,600
			3,000	90	270,000	105	315,000	△ 45,000
			3,800	23	87,400	3	11,400	76,000
			4,500	28	126,000	16	72,000	54,000
			小 計		142	486,300	129	412,900
		小 計		23,665	186,020,100	23,195	164,678,700	21,341,400
		二輪の小型自動車	6,000	1,478	8,868,000	1,442	8,652,000	216,000
	合 計		30,956	207,533,800	30,992	187,104,300	20,429,500	

*積算根拠 調定見込額 207,533,800円 × 収納率 97.20% ≒ 201,721,000円 (予算額)

・市たばこ税

(単位：本、円)

区分	平成30年度(A)	平成29年度(B)	比較(A)-(B)
課税標準本数	110,293,648	118,330,046	△ 8,036,398
税額	585,430,000	600,000,000	△ 14,570,000

※積算根拠

・たばこ販売本数(平成29年度推定販売本数)

1級たばこ 105,756,930本 3級たばこ 4,536,718本

・従量割 課税標準額

(1級) 105,756,930本×0.98(伸び率)

×5,262/1,000(1本当たりの税額)×1/2(半年分) ≒ 272,681,553円・・・①

税改正分105,756,930本×0.98(伸び率)

×5,692/1,000(1本当たりの税額)×1/2(半年分) ≒ 294,964,538円・・・②

(3級) 4,536,718本×0.98(伸び率)

×4,000/1,000(1本当たりの税額) ≒ 17,783,934円・・・・・・・・・・③

計 ① + ② + ③ ≒ 585,430,000円 (予算額)

※ 1級たばこ税率改正 H30.10.1～ (1,000本あたり5,262円⇒5,692円) 影響額 22,282,985円

※ 3級たばこ税率改正 H30.4.1～ (1,000本あたり3,355円⇒4,000円) 影響額 2,867,659円

・都市計画税

(土地) 納税義務者数及び課税標準額(免税点以上)

(単位：人、千円)

項目	平成30年度		平成29年度		比較(A)-(B)	比較(C)-(D)
	納税義務者数(A)	課税標準額(C)	納税義務者数(B)	課税標準額(D)		
土地	26,186	129,433,606	26,020	132,014,512	166	△ 2,580,906

※納税義務者数の合計は、法人も含めた実数である。

※積算根拠

(課税標準額) (住宅用地特例課税標準額)

129,433,606,000円 - 152,660,000円 = 129,280,946,000円

129,280,946,000円 × 税率0.3% ≒ 387,842,000円

(税額) (減免見込額) (調定見込額)

387,842,000円 - 399,000円 = 387,443,000円

(調定額) (収納率) (予算額)

387,443,000円 × 98.79% ≒ 382,754,000円

(家屋)

(単位：床面積 千㎡、課税標準額 千円)

区分	平成30年度		平成29年度		比較(A)-(B)
	床面積	課税標準額(A)	床面積	課税標準額(B)	
既存分	4,898	162,501,667	4,903	166,395,666	△ 3,893,999
新增分	63	4,421,001	85	5,630,666	△ 1,209,665
合計	4,961	166,922,668	4,988	172,026,332	△ 5,103,664

※積算根拠

(課税標準額) (税率) (税額)

166,922,668,000円 × 0.30% ≒ 500,768,000円

(税額) (減免等) (調定見込額)

500,768,000円 - 526,000円 = 500,242,000円

(調定見込額) (収納率) (予算額)

500,242,000円 × 98.79% ≒ 494,189,000円

30年度市税滞納繰越予算計上積算表

(単位：円)

税 目	29 年度末 調定見込額 (A)	収 入 見込率 (B)	収入見込額 (A) × (B) = (C)	不納欠損 見込額 (D)	30年度への 滞納繰越見込額 (H30調定額) (A)-(C)-(D) = (E)	徴 収 見込率 (F)	徴収見込額 (E) × (F) = (G)	28年度 収納率 (参考)
個人市民税	5,949,620,908	95.39%	5,675,587,246	50,200,000	223,833,000	40.27%	90,128,926	32.92%
前年度分	5,668,598,000	98.29%	5,571,664,974	0	96,933,000	39.96%	38,734,426	
前々年度以前分	281,022,908	36.98%	103,922,271	50,200,000	126,900,000	40.50%	51,394,500	
法人市民税	1,604,525,300	99.14%	1,590,706,648	500,000	13,318,000	38.98%	5,191,356	33.09%
前年度分	1,595,046,000	99.56%	1,588,027,798	0	7,018,000	38.98%	2,735,616	
前々年度以前分	9,479,300	28.26%	2,678,850	500,000	6,300,000	38.98%	2,455,740	
固定資産税	5,553,783,283	95.43%	5,300,032,920	40,800,000	212,949,000	40.20%	85,597,422	25.64%
前年度分	5,282,789,000	98.61%	5,209,358,233	0	73,430,000	39.98%	29,357,314	
前々年度以前分	270,994,283	33.46%	90,674,687	40,800,000	139,519,000	40.31%	56,240,108	
軽自動車税	205,937,948	93.60%	192,767,168	1,500,000	11,670,000	34.98%	4,082,290	27.83%
前年度分	195,264,000	97.20%	189,796,608	0	5,467,000	38.25%	2,091,127	
前々年度以前分	10,673,948	27.83%	2,970,560	1,500,000	6,203,000	32.10%	1,991,163	
市たばこ税	0	100.00%	0	0	0	0.00%	0	0.00%
前々年度以前分	0	100.00%	0	0	0	0.00%	0	
都市計画税	955,874,411	95.36%	911,514,196	7,000,000	37,359,000	40.20%	15,017,756	25.64%
前年度分	908,179,000	98.61%	895,555,312	0	12,623,000	39.98%	5,046,675	
前々年度以前分	47,695,411	33.46%	15,958,885	7,000,000	24,736,000	40.31%	9,971,081	
合 計	14,269,741,850	95.80%	13,670,608,177	100,000,000	499,129,000	40.07%	200,017,750	29.01%
前年度計	13,649,876,000	98.57%	13,454,402,925	0	195,471,000	39.89%	77,965,158	
前々年度以前計	619,865,850	34.88%	216,205,253	100,000,000	303,658,000	40.19%	122,052,592	

※ 滞納繰越分の予算額は、それぞれ各税目千円未満切り捨てて計上しているため、端数の関係で合計とは一致しない。

(単位：千円、%)

歳入項目	30年度	29年度	増減額	増減率	概要
2 地方譲与税	310,000	303,000	7,000	2.3	
自動車重量譲与税	222,000	213,000	9,000	4.2	道路特定財源の一般財源化に伴い、市町村道整備の財源としての使途制限を廃止。自動車重量税総額の407/1,000が市町村に譲与されるもので、道路の延長及び面積に按分して譲与される。
地方揮発油譲与税	88,000	90,000	△ 2,000	△ 2.2	道路特定財源の一般財源化に伴い、地方道路譲与税の名称を地方揮発油譲与税に改正。地方揮発油税総額の100分の42が道路の延長及び面積に按分して市町村に譲与される。
3 利子割交付金	20,000	14,000	6,000	42.9	個人の納めた県民税利子割の100分の59.4に相当する金額を市町村に対し個人県民税の額に按分して交付される。
4 配当割交付金	60,000	76,000	△ 16,000	△ 21.1	県に納入された配当割額の100分の59.4に相当する金額を市町村に対し個人県民税の額に按分して交付される。
5 株式等譲渡所得割交付金	61,000	42,000	19,000	45.2	県に納入された株式等譲渡所得割額の100分の59.4に相当する金額を市町村に対し個人県民税の額に按分して交付される。
6 地方消費税交付金	1,698,000	1,547,000	151,000	9.8	
一般分	922,000	841,000	81,000	9.6	地方消費税の2分の1に相当する金額が、直近の国勢調査の人口、事業所統計の従業者数により按分して交付される。
社会保障財源化分	776,000	706,000	70,000	9.9	地方消費税の引上げ分について、全額国勢調査の人口により按分し交付される。
7 ゴルフ場利用税交付金	53,000	54,000	△ 1,000	△ 1.9	県に納入された当該市町村に所在するゴルフ場に係るゴルフ場利用税の10分の7に相当する金額が交付される。
8 自動車取得税交付金	51,000	41,000	10,000	24.4	道路特定財源の一般財源化に伴い、市町村道整備の財源としての使途制限を廃止。県に納入された自動車取得税総額の100分の66.5に相当する金額が、市町村に道路の延長及び面積に按分して交付される。
9 地方特例交付金	61,000	56,000	5,000	8.9	
減収補てん特例交付金 (住宅ローン分)	61,000	56,000	5,000	8.9	所得税から個人市民税への税源移譲により、所得税で控除しきれない住宅借入金等特別税額控除(ローン控除)を個人市民税から控除することとなったことに伴い、市町村に生じる減収を補てんするため交付される。
10 地方交付税	5,817,000	5,616,000	201,000	3.6	
普通交付税	5,470,000	5,280,000	190,000	3.6	国税のうち所得税・法人税・酒税・消費税・地方法人税を原資とし、基準財政需要額が基準財政収入額を超える団体に交付される。 平成29年度実績 5,835,668千円 (平成29年度実績との差 △365,668千円)
特別交付税	347,000	336,000	11,000	3.3	普通交付税で捕捉されない特別の財政需要に対し、地方交付税総額の6%が交付される。

(単位：千円、%)

歳入項目	30年度	29年度	増減額	増減率	概要
11 交通安全対策特別交付金	14,000	14,000	0	0.0	交通安全施設整備の財源として交付されるもので、交付基準は交通事故発生件数と人口集中地区人口が基礎となり交付される。
12 分担金及び負担金	224,916	219,883	5,033	2.3	緊急通報システム設置費負担金、民間保育園入所児保護者負担金、一時的保育事業保護者負担金、取手北相馬休日夜間緊急診療所運営費負担金、常総地域病院群輪番制病院運営費負担金、放課後児童対策事業保護者負担金等
13 使用料及び手数料	415,025	953,427	△ 538,402	△ 56.5	・使用料（自転車駐車場、公立保育所、道路・住宅・公園、体育館・テニスコート、公民館・ギャラリー等） ・手数料（戸籍関係、し尿処理、粗大ごみ収集運搬、建築確認等）
14 国庫支出金	4,837,926	4,502,090	335,836	7.5	各事業及び事務にかかる負担金、補助金、委託金（生活保護費負担金1,310,022千円、児童手当負担金1,005,048千円、自立支援給付費負担金693,250千円、子どものための教育・保育給付費負担金568,448千円）
15 県支出金	2,205,616	2,159,435	46,181	2.1	各事業及び事務にかかる負担金、補助金、委託金
16 財産収入	57,304	39,522	17,782	45.0	土地売却収入、土地貸付料、利子等
17 寄附金	70,182	100,182	△ 30,000	△ 29.9	一般寄附金、ふるさと取手応援基金寄附金、平和基金寄附金、みどりの基金寄附金等
18 繰入金	1,063,692	1,134,952	△ 71,260	△ 6.3	・基金繰入金 財政調整基金繰入金500,000千円、減債基金繰入金300,000千円、みどりの基金繰入金2,664千円、公共施設整備基金繰入金181,047千円、学校施設整備基金繰入金44,197千円、ふるさと取手応援基金繰入金30,554千円、環境基金繰入金130千円 ・特別会計繰入金 後期高齢者医療特別会計繰入金100千円、介護保険特別会計繰入金5,000千円
19 繰越金	500,000	500,000	0	0.0	平成29年度からの繰越金
20 諸収入	735,352	835,528	△ 100,176	△ 12.0	市税延滞金、預金利子、貸付金元利収入、受託事業収入、収益事業収入、給食事業収入、雑入
21 市債	5,596,800	3,258,700	2,338,100	71.7	民生債、農林水産業債、商工債、土木債、消防債、教育債、合併特例債、緊急防災・減災事業債、臨時財政対策債、災害援護資金貸付債
うち臨時財政対策債	1,880,000	2,130,000	△ 250,000	△ 11.7	平成29年度実績 1,890,500千円 (平成29年度実績との差 △10,500千円)